

## 今年度9月期の八幡宮例祭の対応

柳島八幡宮・総代

### 【八幡宮としての見解】

9月11日(日)に八幡宮例祭を従来通り実施する。

- ◎ 6月中旬頃より、再びオミクロン株の感染者数が日々増加しています。式典終了後に行う直会は密集・密接となりますので、今回も中止にせざるを得ないと思います。
- ◎ ここ数年、常態化している秋の例大祭と名目をつけて神輿を渡御する声が出ています。浜降祭がコロナの影響で3年間実施できない状況下で神輿の渡御を希望する声もあると思いますが、今年度については7月の浜降祭が中止となって2ヶ月もたたない内の渡御は実施するべきでないと考えています。

渡御は担ぎ手が密集・密接の状態となり、3回目ワクチン接種した者でも保菌者が一人でも紛れ込んでいたらクラスター発生となる。接種した人は感染しても軽症でもワクチン接種していない幼児や子供に感染したら重篤となる危険がある。

### 【今後の9月例祭の対応】

従来、春(4月)の厳島神社の例大祭と秋(9月)の八幡宮の例大祭は隔年ごとにそれぞれ演芸大会を催すこととなっていました。通年7月に浜降祭が実施された年でも、秋に再度神輿を出すことにこだわる人達が存在している。

神輿はどちらか言いうと男性中心の行事ですが、演芸大会は老若男女がひとときを楽しめる地域の触れ合いの場となっていました。

今後は八幡宮を厳島神社それぞれが隔年ごとの演芸大会を実施する方向で行きたい。

### 【近年各総代からの申し送り事】

各総代からの申し送りで9月の例祭については、八幡宮・厳島神社共に上記の演芸大会で行うよう指示が出ています。

☆ 今回、丁頭代表より、マスク着用でも渡御をしたいとの希望あり。

通常でもマスク着用は息苦しい時期となっているのに9月で猛暑の中、マスク着用の渡御は熱中症のリスクも高まる。担ぎ手の安全を考えたら中止せざるを得ない。